

2. 公共施設の現状

2-1. 施設数と面積

本市の主要な公共施設（第2章から第5章においては、インフラ系施設を除く）は、表2-2のとおりで、令和3（2021）年3月31日現在において、73施設で延床面積の合計は144,522.41㎡です。この内、学校教育施設が15施設あり、95,479.89㎡で全体の66.07%、市民センターなどの地域コミュニティ等施設については9施設あり、11,687.77㎡で全体の8.09%、図書館、龍蛇ふる里会館などの学習施設は8施設あり、5,340.40㎡で全体の3.70%、保健センターなどの健康保健施設は2施設あり、2,514.08㎡で全体の1.74%、老人福祉センター、保育所などの福祉施設は28施設あり、8,362.02㎡で全体の5.79%、市営住宅である新町住宅は、1,586.10㎡で全体の1.10%、文化財整理室を含む庁舎等は5施設あり、13,760.98㎡で全体の9.52%、廃止施設の旧第一学校給食センター、旧鶴ヶ島市ふれあいセンターなどの普通財産は5施設あり、5,791.17㎡で全体の4.01%となっています。

また、表2-1のとおり市民1人当たりの床面積は、1.98㎡となり、類似自治体※平均1.81㎡と比較し、本市が上回っています。

表2-1 類似自治体施設状況

令和2（2020）年4月1日現在

市名	鶴ヶ島市	桶川市	北本市	蓮田市	八潮市	吉川市	和光市	類似自治体平均	
人口（人）R2年4月1日現在	70,095	74,269	65,432	61,387	93,101	71,869	84,023	75,013.50	
面積（km ² ）R2年1月1日現在	17.65	25.35	19.82	27.28	18.02	31.66	11.04	22.20	
人口密度（人/km ² ）	3,971.39	2,929.74	3,301.31	2,250.26	5,166.54	2,270.03	7,610.78	3,379.75	
R元歳入額（千円）	22,989,596	25,032,099	21,267,398	20,355,556	32,088,095	26,396,450	29,823,590	25,827,198.00	
R元歳出額（千円）	21,935,470	24,504,060	20,240,185	19,357,464	30,729,559	25,797,344	27,769,763	24,733,062.50	
施設総延床面積（㎡）	138,731.24	120,746.96	145,434.80	113,146.98	156,243.00	119,196.27	172,656.63	135,498.71	
㎡/人	1.98	1.63	2.22	1.84	1.68	1.66	2.05	1.81	
延床面積内訳（㎡） R2年3月31日現在	学校教育施設	95,479.89	78,806.90	86,672.08	74,849.28	91,033.00	82,933.00	81,549.69	82,640.66
	地域コミュニティ等施設・学習施設	17,028.17	21,287.23	23,426.65	12,750.51	18,310.00	10,606.26	21,628.94	18,001.60
	健康保健施設	2,514.08	2,684.68	9,672.21	8,002.79	12,070.00	10,686.17	17,832.31	10,158.03
	福祉施設	8,362.02	8,349.15	14,305.20	8,892.03	12,680.00	6,695.12	23,221.23	12,357.12
	市営住宅	1,586.10	0.00	1,555.59	0.00	12,902.00	0.00	0.00	2,409.60
	庁舎等	13,760.98	9,619.00	9,803.07	8,652.37	9,248.00	8,275.72	13,992.05	9,931.70

（鶴ヶ島市公共施設個別利用実施計画より作成）

※類似自治体とは、埼玉県内の人口と産業構造（産業別就業人口の構成比）が同程度の自治体です。

※類似自治体平均は、鶴ヶ島市を除いたものです。

※鶴ヶ島市の延床面積に廃止済施設（5,791.17㎡）は含んでいません。

表2-2 鶴ヶ島市公共施設一覧(1/2)

令和3(2021)年3月31日現在

(単位 m²)

種別	施設の種類	No.	施設名称	竣工年月	敷地面積 (m ²)	延床面積 (m ²)	
学校教育施設	小学校	1	鶴ヶ島第一小学校校舎	昭和44年3月	21,048.00	6,000.00	
			鶴ヶ島第一小学校体育館	昭和48年3月		850.00	
		2	鶴ヶ島第二小学校校舎	昭和44年3月	21,507.22	6,376.00	
			鶴ヶ島第二小学校体育館	昭和48年7月		1,075.00	
		3	新町小学校校舎	昭和53年3月	23,381.00	5,586.00	
			新町小学校体育館	昭和53年12月		955.00	
		4	杉下小学校校舎	昭和54年3月	25,227.05	5,604.00	
			杉下小学校体育館	昭和54年12月		970.00	
		5	長久保小学校校舎	昭和55年3月	21,992.00	5,010.00	
			長久保小学校体育館	昭和56年2月		994.00	
		6	栄小学校校舎	昭和55年3月	20,995.26	6,266.00	
			栄小学校体育館	昭和55年3月		1,140.00	
	7	藤小学校校舎	昭和58年3月	23,500.96	4,850.00		
		藤小学校体育館	昭和59年2月		1,013.00		
	8	南小学校校舎	昭和60年3月	24,186.00	6,310.00		
		南小学校体育館	昭和61年3月		1,005.00		
	小計					181,837.49	54,004.00
	中学校	9	鶴ヶ島中学校校舎	昭和52年3月	32,343.00	6,748.00	
			鶴ヶ島中学校体育館	昭和46年2月		1,233.00	
		10	藤中学校校舎	昭和54年3月	34,907.00	6,729.00	
			藤中学校体育館	昭和54年3月		1,922.00	
		11	富士見中学校校舎	昭和55年3月	24,099.00	5,539.00	
			富士見中学校体育館	昭和55年3月		970.00	
		12	西中学校校舎	昭和60年3月	31,714.00	5,968.00	
西中学校体育館			昭和61年3月	1,464.00			
13	南中学校校舎	昭和60年3月	24,707.00	5,884.00			
	南中学校体育館	昭和61年3月		1,320.00			
小計					147,770.00	37,777.00	
その他	14	学校給食センター	平成25年6月	6,715.16	3,529.54		
	15	教育センター	平成4年11月	294.65	169.35		
	小計					7,009.81	3,698.89
中計					336,617.30	95,479.89	
地域コミュニティ等施設	市民センター	16	東市民センター	昭和56年3月	4,235.77	1,925.23	
		17	西市民センター	平成14年8月	3,194.88	1,837.80	
		18	南市民センター	昭和59年11月	1,860.48	1,367.02	
		19	北市民センター	昭和60年7月	2,768.28	998.41	
		20	大橋市民センター	平成3年3月	2,632.25	1,364.88	
		21	富士見市民センター	昭和62年3月	2,119.94	1,335.52	
	小計					16,811.60	8,828.86
	その他	22	女性センター	昭和63年3月	3,241.86	1,799.66	
		23	農業交流センター	平成10年3月	6,013.92	755.83	
		24	市民活動推進センター	平成16年6月	158.98	303.42	
	小計					9,414.76	2,858.91
中計					26,226.36	11,687.77	
学習施設	図書館	25	中央図書館	平成8年2月	11,212.19	4,254.70	
		26	図書館東分室	昭和56年3月	222.94	90.75	
		27	図書館西分室	平成14年8月	499.20	291.94	
		28	図書館南分室	昭和59年11月	206.72	149.34	
		29	図書館北分室	昭和60年7月	160.48	63.99	
		30	図書館大橋分室	平成3年3月	485.95	253.63	
		31	図書館富士見分室	昭和62年3月	262.01	159.87	
	小計					13,049.49	5,264.22
	文化財保護保存施設	32	龍蛇ふる里会館	平成30年3月	359.70	76.18	
		小計					359.70
中計					13,409.19	5,340.40	
健康保健施設	スポーツ・健康施設	33	鶴ヶ島海洋センター	昭和57年3月	10,060.68	1,102.28	
		34	保健センター	平成4年11月	2,383.96	1,411.80	
	小計					12,444.64	2,514.08

表2-2 鶴ヶ島市公共施設一覧(2/2)

令和3(2021)年3月31日現在

(単位 m²)

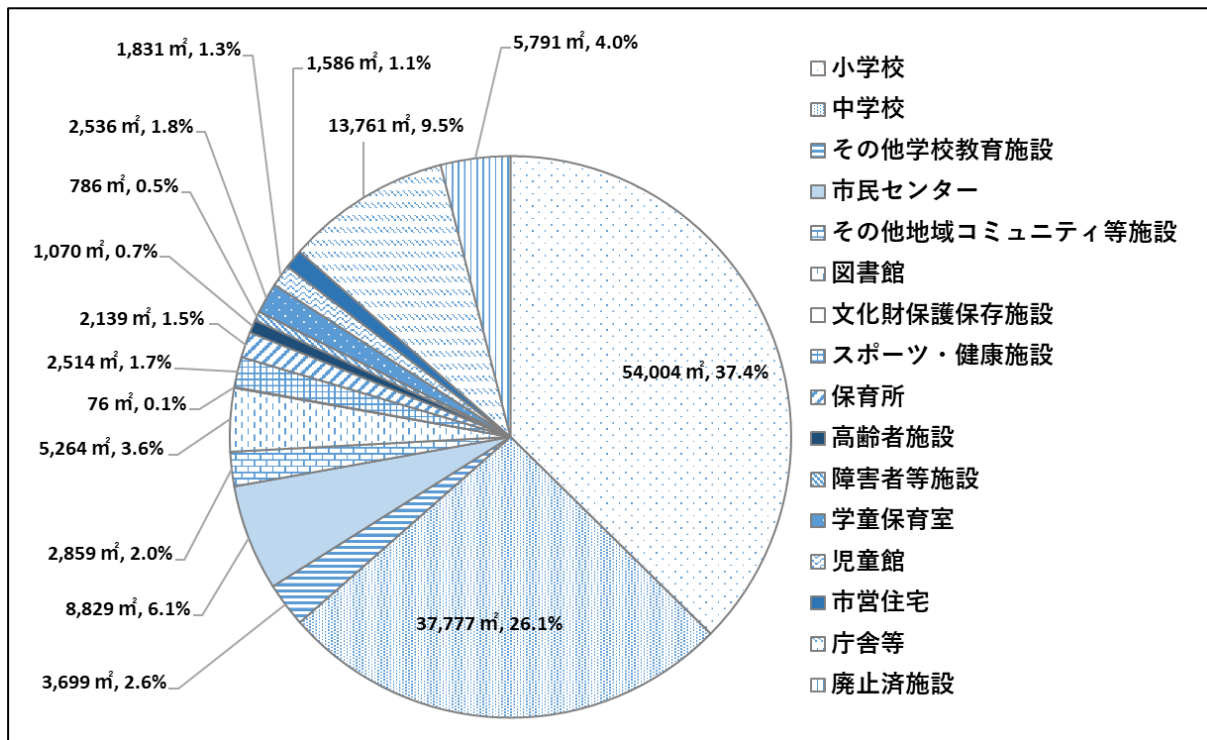
種別	施設の種類	No.	施設名称	竣工年月	敷地面積(m ²)	延床面積(m ²)	
福祉施設	保育所	35	鶴ヶ島保育所	平成10年3月	2,011.99	1,046.49	
		36	富士見保育所	平成27年3月	2,989.74	1,092.46	
		小計			5,001.73	2,138.95	
	高齢者施設	37	老人福祉センター	昭和54年6月	13,257.61	1,069.51	
		小計			13,257.61	1,069.51	
	障害者等施設	38	障害者生活介護施設	平成元年3月	6,529.87	519.56	
		39	発育支援センター	平成10年3月	503.00	266.68	
		小計			7,032.87	786.24	
	児童保育室	40	どんぐりクラブ (鶴ヶ島第二小学校区)	平成20年11月	327.54	164.51	
		41	どんぐり小規模児童クラブ (鶴ヶ島第二小学校区)	平成22年9月 (昭和44年3月)	217.24	69.30	
		42	ありんこクラブ(杉下小学校区)	平成22年6月	990.17	164.51	
		43	第二ありんこクラブ (杉下小学校区)	平成28年4月 (平成9年3月)	658.55	236.00	
		44	ひまわりクラブA(新町小学校区)	平成14年8月	299.52	168.61	
		45	ひまわりクラブB(新町小学校区)	平成22年4月 (平成8年3月)	1,779.00	65.73	
		46	ひまわりクラブC(新町小学校区)	平成22年7月 (平成5年3月)	1,808.33	283.85	
		47	なかよしクラブ (鶴ヶ島第一小学校区)	平成18年3月	903.16	227.62	
		48	なかよし小規模児童クラブ (鶴ヶ島第一小学校区)	平成22年7月	78.54	19.98	
		49	つくしんぼクラブ(藤小学校区)	令和2年11月	464.39	140.77	
		50	第二つくしんぼクラブ (藤小学校区)	平成22年2月	485.65	164.51	
		51	つばきやまクラブ(栄小学校区)	平成9年3月	1,041.74	173.57	
		52	もみじやまクラブ(栄小学校区)	平成6年4月	625.91	82.07	
		53	はちまんクラブ(長久保小学校区)	平成12年12月	751.10	172.22	
		54	はちまん小規模児童クラブ (長久保小学校区)	平成22年7月	83.46	19.98	
		55	第二はちまんクラブ (長久保小学校区)	平成30年10月 (平成6年12月)	330.60	71.42	
		56	たんていクラブA(南小学校区)	平成12年3月	933.88	170.86	
		57	たんてい小規模児童クラブ (南小学校区)	平成22年7月	103.76	19.98	
		58	たんていクラブB (南小学校区)	令和2年3月	691.76	120.34	
		小計			12,574.30	2,535.83	
	児童館	59	西児童館	平成14年8月	998.40	563.69	
		60	脚折児童館	昭和60年7月	1,083.24	394.17	
		61	大橋児童館	平成3年3月	931.41	477.63	
		62	上広谷児童館	昭和62年3月	1,677.79	396.00	
		小計			4,690.84	1,831.49	
	中計			42,557.35	8,362.02		
	市営住宅	市営住宅	63	新町住宅	平成16年9月	1,954.91	1,586.10
	小計			1,954.91	1,586.10		
	庁舎等	庁舎等	64	庁舎	平成2年2月	25,983.27	12,867.21
			65	若葉駅前出張所	平成25年10月 (平成16年6月)	—	—
			66	文化財整理室第一分室(事務室等)	平成2年10月 (昭和44年3月)	—	361.05
			67	文化財整理室第二分室(作業室等)	平成2年10月 (昭和44年3月)	—	204.66
			68	文化財整理室第三分室(資料展示庫)	平成2年10月 (昭和63年2月)	—	328.06
			小計			25,983.27	13,760.98
普通財産	廃止済施設	69	旧第一学校給食センター	昭和53年3月	3,277.66	1,167.50	
		70	旧第二学校給食センター	昭和59年3月	2,765.28	984.99	
		71	旧鶴ヶ島市ふれあいセンター	平成8年11月 (平成7年10月)	4,250.02	1,469.67	
		72	旧庁舎	昭和40年6月	7,470.75	1,505.21	
		73	旧若葉駅前自転車駐車場	平成30年4月 (平成5年1月)	375.40	663.80	
小計			18,139.11	5,791.17			
合計			477,332.13	144,522.41			

※竣工年月のカッコ内の数字は、建物の竣工年月を表します。

※ひまわりクラブBは複合施設として他の団体と一緒に使用しています。

※若葉駅前出張所の面積は市民活動推進センターに算入しています。

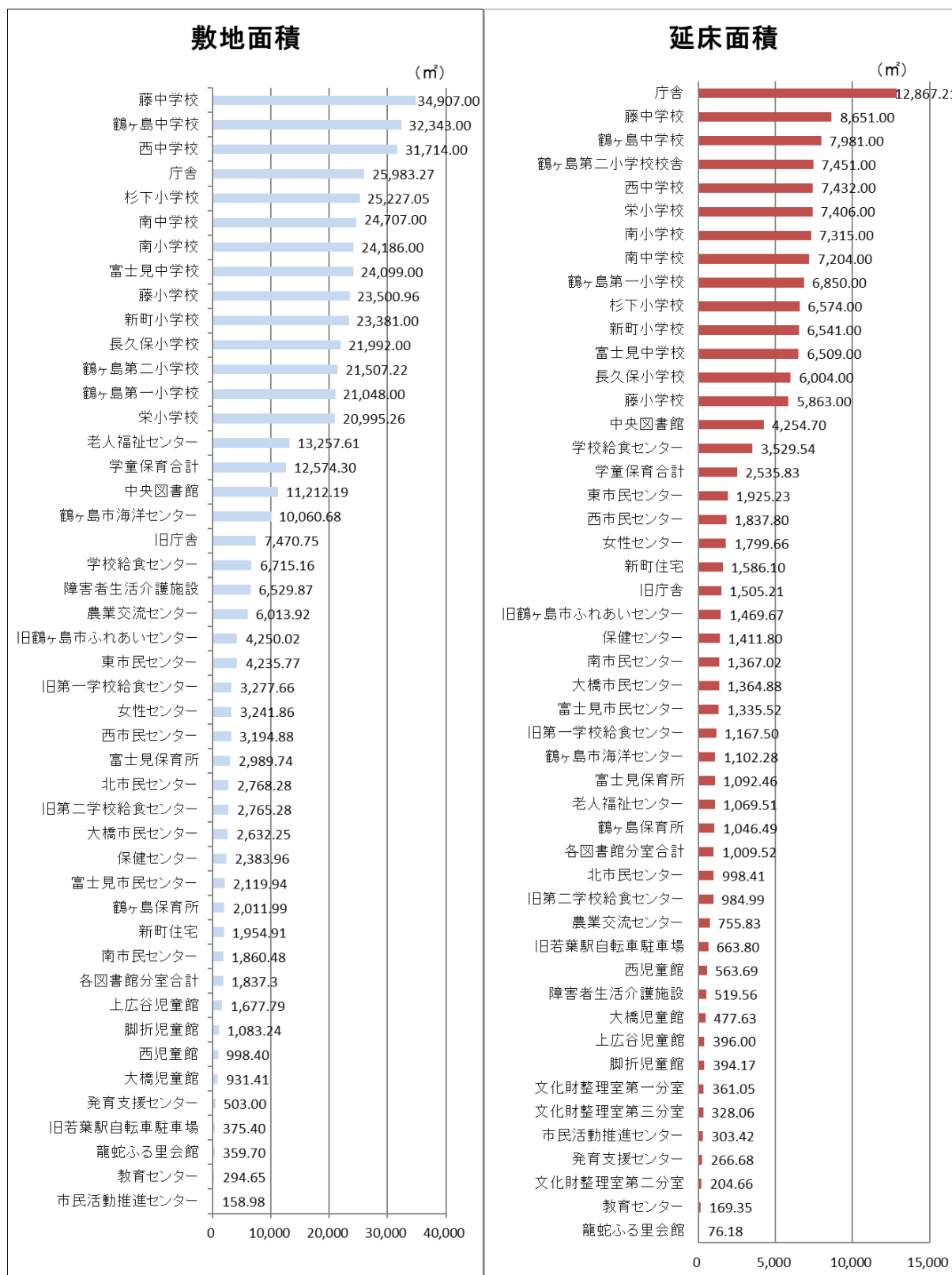
※文化財整理室は旧庁舎敷地内に存在しており、敷地面積は旧庁舎へ算入しています。



(鶴ヶ島市公共施設一覧より作成)

※表示単位未満を四捨五入しているため、表2-2と一致しません。

図2-1 施設分類別の延床面積



※延床面積の小・中学校は校舎と体育館の合計面積としています。

図2-2 施設別敷地面積・延床面積

2-2. 築年数

令和3（2021）年3月1日現在、建築後30年を経過した建物は、表2-3のとおり、51建築物（延床面積合計の84.9%）あり、一般的には30年を経過すると、電気・機械設備及び外壁などの大規模改修が必要になりますが、大規模改修を行っていない建物が、令和3（2021）年3月1日現在、46建築物（延床面積合計の75.0%）あり、既に、多くの施設で設備等の更新を行うべき時期を迎えています。

更に、これらの施設のうち、建築後50年以上経過している施設が7建築物（延床面積合計の10.9%）となっており、今後の公共施設のあり方について、集約や再配置等を含めた抜本的な見直しを検討する必要があります。（図2-3）

表2-3 対象施設の経過年数

令和3（2021）年3月1日現在

種別	30～35年未満	35～40年未満	40～45年未満	45年～50年未満	50年超
学校教育施設		藤小学校校舎	新町小学校校舎	鶴ヶ島第一小学校体育館	鶴ヶ島第一小学校校舎
		藤小学校体育館	新町小学校体育館	鶴ヶ島第二小学校体育館	鶴ヶ島第二小学校校舎
		南小学校校舎	杉下小学校校舎		鶴ヶ島中学校体育館
		南小学校体育館	杉下小学校体育館		
		西中学校校舎	長久保小学校校舎		
		西中学校体育館	長久保小学校体育館		
		南中学校校舎	栄小学校校舎		
		南中学校体育館	栄小学校体育館		
			鶴ヶ島中学校校舎		
			藤中学校校舎		
			藤中学校体育館		
			富士見中学校校舎		
			富士見中学校体育館		

種別	30～35年未満	35～40年未満	40～45年未満	45年～50年未満	50年超
他の施設	大橋市民センター	南市民センター	老人福祉センター		旧庁舎
	図書館大橋分室	図書館南分室	東市民センター		どんぐり小規模児童クラブ
	大橋児童館	北市民センター	図書館東分室		文化財整理室第一分室
	富士見市民センター	図書館北分室	旧第一学校給食センター		文化財整理室第二分室
	図書館富士見分室	脚折児童館			
	女性センター	鶴ヶ島海洋センター			
	障害者生活介護施設	上広谷児童館			
	庁舎	旧第二学校給食センター			
	文化財整理室第三分室				

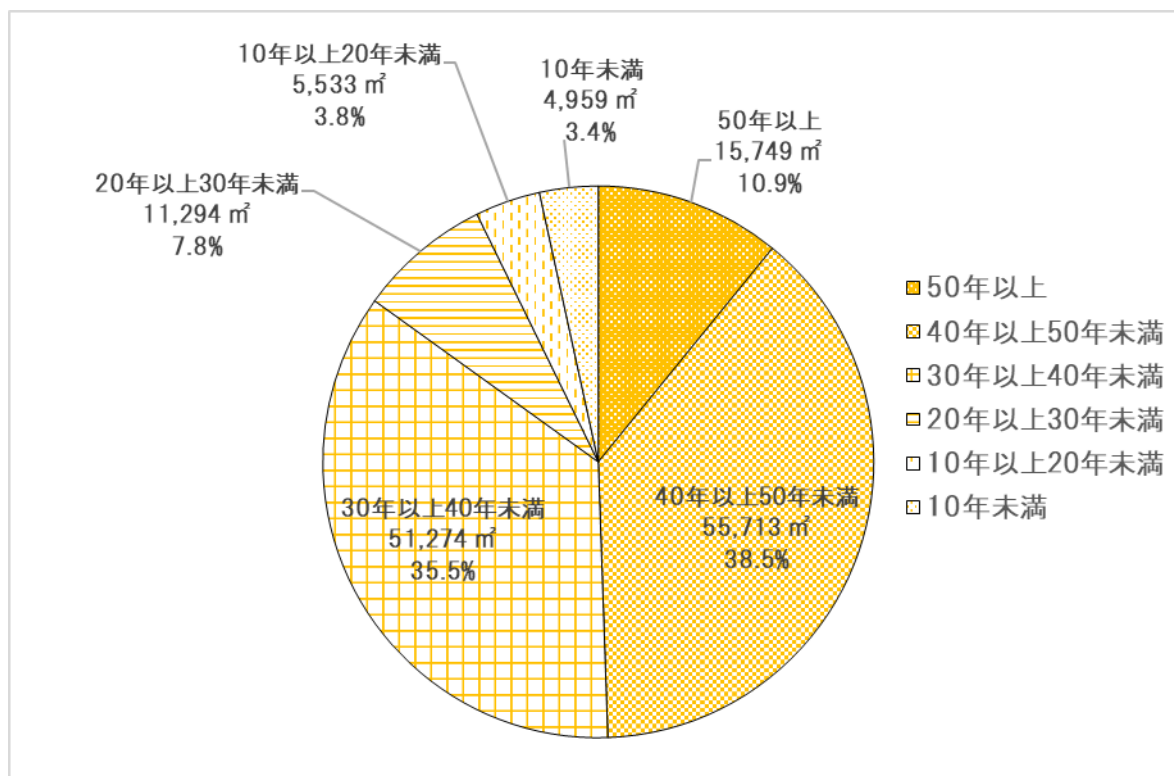


図 2 - 3 対象施設の経過年数別延床面積構成比

2-3. 施設保有量の推移

本市の人口が急速に増加し始めた昭和50（1975）年代には、小・中学校をはじめ、多くの公共施設を建設しました。昭和51（1976）年から昭和60（1985）年の10年間で小・中学校を含め28建築物を新設しています。中でも昭和53（1978）年、昭和54（1979）年及び昭和59（1984）年には、年間15,000㎡を超える施設を整備しましたが、近年では大規模かつ新たな公共施設の建設は減少しています。（図2-4）

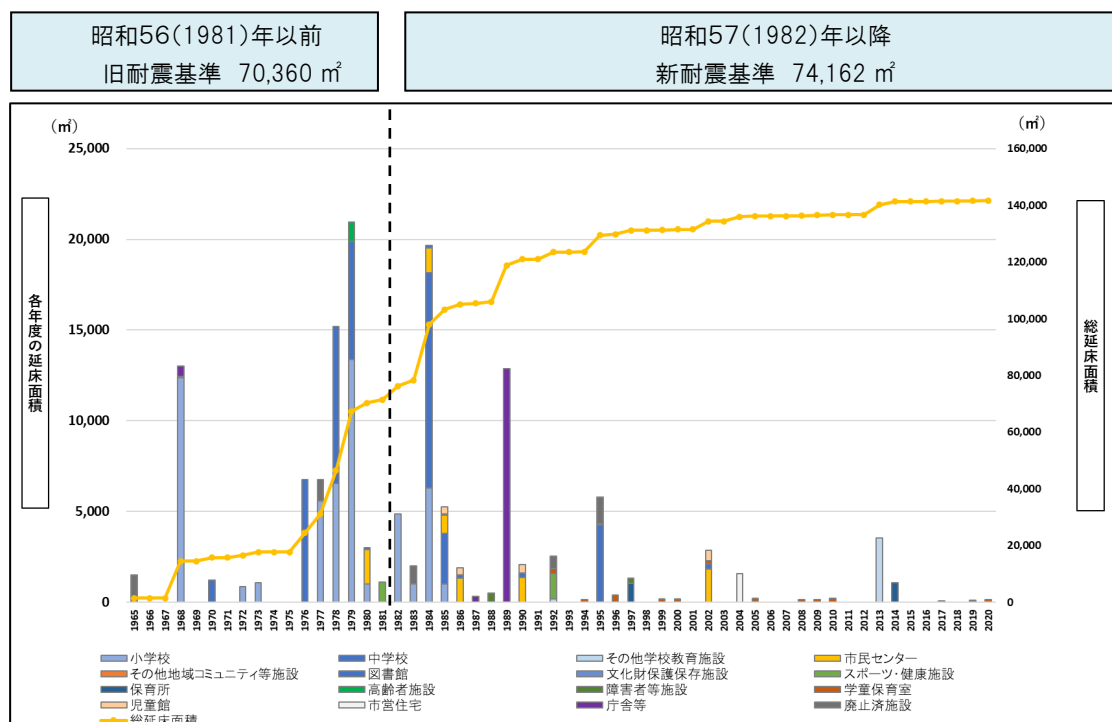


図2-4 施設整備量の推移

2-4. 有形固定資産減価償却率の推移

本市の有形固定資産のうち、公共施設資産及びインフラ系施設の資産の建物と工作物の取得価格に対する減価償却累計額の割合を計算することにより、有形固定資産減価償却率を算出します。算出することで、本市が保有する施設等が耐用年数に対して資産からどの程度経過しているかを把握し、資産の経年の程度を把握することができます。割合が大きいほど老朽化が進んでいると判断されます。

令和2（2020）年度の減価償却は全体で、表2-4のとおり75.8%と平成29（2017）年度の73.7%と比較すると、4年間で2.1ポイントの償却が進んでいることがわかります。

表2-4 有形固定資産減価償却率の推移

令和3(2021)年4月現在

年度	有形固定資産減価償却率
平成29（2017）年度	73.7%
平成30（2018）年度	73.8%
令和元（2019）年度	74.6%
令和2（2020）年度	75.8%

2-5. 管理運営経費

公共施設の令和元（2019）年度決算額における年間管理運営費は、約30億6,318万円で、一般会計約220億424万円で占める割合は、約13.9%です。

施設の種類の施設管理運営費の支出を比較すると、表2-5のとおり運営経費が大きい「その他学校教育施設」の支出が最も大きくなっています。次いで、人件費と運営経費が大きい「スポーツ・健康施設」、人件費が大きい「保育所」の順で支出が大きくなっています。項目別にみると、運営経費は約15億3,136万円で全体の約50.0%、人件費は約10億6,754万円で全体の約34.8%、維持管理経費は約3億8,844万円で全体の約12.7%、修繕経費は約7,582万円で全体の約2.5%です。

収入を比較すると、使用料が得られる「市民センター」が最も多く、次いで「庁舎等」、「市営住宅」の順となっています。

1施設当たりの平均コストは約4,649万円で、施設の種類の別に見ると、「その他学校教育施設」が最もコストがかかっており、次いで、「スポーツ・健康施設」、「保育所」の順となっています。

表2-5 管理運営費の内訳

種別	施設の 種類	施設数	支出（千円）				収入（千円）			収支（千円）	施設当たりの 平均収支（千円）	
			人件費	運営経費	維持管理経費	修繕経費	支出計	使用料及 び手数料	その他			収入計
学校教育施設	小学校(体育館を含む)	8	96,816	92,686	90,984	34,596	315,082	64	0	64	-315,018	-39,377
	中学校(体育館を含む)	5	67,410	71,730	46,024	18,374	203,538	40	0	40	-203,498	-40,700
	その他学校教育施設	2	76,612	516,327	699	0	593,638	7	0	7	-593,631	-296,816
地域コミュニティ等施設	市民センター	6	118,389	3,996	60,662	5,809	188,856	5,381	6,470	11,851	-177,005	-29,501
	その他地域コミュニティ等施設	3	43,472	2,094	19,790	4,553	69,909	966	1,300	2,266	-67,643	-22,548
学習施設	図書館(分室含む)	1	1,700	171,823	269	0	173,792	4	756	760	-173,032	-173,032
	文化財保護保存施設	1	1,700	0	17	0	1,717	0	0	0	-1,717	-1,717
健康保健施設	スポーツ・健康施設	2	119,478	310,845	15,954	831	447,108	1,564	973	2,537	-444,571	-222,286
福祉施設	保育所	2	357,569	65,615	14,136	4,018	441,338	0	0	0	-441,338	-220,669
	高齢者施設	1	1,700	27,138	45	0	28,883	0	0	0	-28,883	-28,883
	障害者等施設	2	49,825	8,528	45	0	58,398	0	0	0	-58,398	-29,199
	学童保育室	19	19,890	182,175	1,200	248	203,513	0	0	0	-203,513	-10,711
	児童館	4	17,674	49,776	8,073	16	75,539	3	975	978	-74,561	-18,640
市営住宅	市営住宅	1	1,700	0	26,436	0	28,136	7,977	0	7,977	-20,159	-20,159
庁舎等	庁舎等	3	93,611	28,631	103,075	7,384	232,701	976	10,499	11,475	-221,226	-73,742
普通財産	廃止済施設	5	0	0	1,035	0	1,035	3,074	0	3,074	2,039	408
合計			1,067,546	1,531,364	388,444	75,829	3,063,183	20,056	20,973	41,029	-3,022,154	-46,495

※各項目の数値については四捨五入しているため、合計金額等が一致しない場合があります。

※各費用は、原則として公会計における仕訳情報に基づいて集計しています。

※施設数について、小・中学校（校舎・体育館）、図書館（中央図書館・分室）、文化財整理室（文化財整理室第一・第二・第三分室）は1つの施設としてカウントしています。

※運営経費については、施設に紐づいている事業の運営経費を計上しています。

※維持管理経費は、原則として施設を維持管理するための保守料などのランニングコストのうち、土地賃借料を除いたものを計上しています。

※費用の中に借地料は含まれていません（土地建物を含めて賃借するものを除く）。

※修繕経費は、施設の修繕費用、施設の維持に必要なと思われる備品等の修繕費用を計上しています。

※小学校、中学校、市民センター、保育所、学童保育室については、施設類型ごとに費用を集計し、費用按分しています。

※図書館分室に係る費用は、中央図書館に計上しています。

※児童館が併設されている市民センターについては、市民センター、児童館に費用を按分しています。

表2-6のとおり不特定多数の市民が利用する施設の運営コストを、利用者1人、1日当たりでみると、最も高い施設は保健センター、次いで農業交流センターの順で、最も低い施設は鶴ヶ島海洋センター、西市民センターの順です。

学校や保育所等の利用者が限定される施設については、最も高い施設は保育所で、鶴ヶ島保育所、富士見保育所の順で、最も低い施設は発育支援センター、障害者生活介護施設の順です。

表2-6 利用者1人、1日当たりの施設運営コスト

不特定多数の市民が利用する施設（全18施設）

（円/人・日）

順位	高い		低い	
	施設名	金額	施設名	金額
1	保健センター	139.36	鶴ヶ島海洋センター	0.64
2	農業交流センター	9.45	西市民センター	0.95
3	若葉駅前出張所	5.76	南市民センター	1.16
4	中央図書館	3.16	東市民センター	1.19
5	脚折児童館	2.72	富士見市民センター	1.25
6	市民活動推進センター	2.45	老人福祉センター	1.27
7	女性センター	2.34	北市民センター	1.38
8	大橋児童館	2.01	大橋市民センター	1.49
9	西児童館	1.78	上広谷児童館	1.63
10	上広谷児童館	1.63	西児童館	1.78

利用者が限られる施設（全34施設）

（円/人・日）

順位	高い		低い	
	施設名	金額	施設名	金額
1	鶴ヶ島保育所	4,930.30	発育支援センター	46.22
2	富士見保育所	4,318.50	障害者生活介護施設	86.30
3	第二ありんこクラブ（杉下小学校区）	1,478.22	藤小学校	219.18
4	たんていクラブA（南小学校区）	1,374.63	杉下小学校	238.98
5	新町住宅	1,284.42	藤中学校	241.76
6	第二はちまんクラブ（長久保小学校区）	801.18	新町小学校	251.23
7	ひまわりクラブC（新町小学校区）	757.40	鶴ヶ島第一小学校	262.18
8	はちまんクラブ（長久保小学校区）	747.18	鶴ヶ島中学校	273.75
9	つくしんぼクラブ（藤小学校区）	723.44	長久保小学校	277.41
10	ひまわりクラブA（新町小学校区）	677.48	南小学校	296.35

庁舎

（円/人・日）

順位	施設名	金額
1	庁舎	5.61

※金額は、それぞれの施設経費（令和元（2019）年度の管理運営費）を利用人数で割り、さらに1年間365

日で割った数字です。庁舎は利用人数でなく本市の人口で割っています。

※龍蛇ふる里会館及び文化財整理室第一分室から第三分室は除きます。

※各図書館分室は、中央図書館に含まれます。

※たんてい小規模クラブは、たんていクラブAに含まれます。

※はちまん小規模クラブは、はちまんクラブに含まれます。

2-6. 借地の状況

表2-7のとおり公共施設の施設用地の状況は、令和2（2020）年3月31日現在、全体面積が515,071㎡、そのうち、借地が109,645㎡で21.29%となっています。

本来、公共施設は市有地に建設すべきですが、設置時の事情や近年の駐車場のニーズの高まりなどにより、やむを得ず借地が多い状況となっています。徐々に買取りを進めた結果、平成18（2006）年3月31日には136,247.65㎡だった借地が26,602.65㎡減少しています。

令和2（2020）年3月31日現在、施設用地の全てを借りているのが、南市民センター、北市民センター、図書館南分室、図書館北分室、脚折児童館、市民農園、老人福祉センター、障害者生活介護施設、つばきやまクラブ（栄小学校区）、もみじやまクラブ（栄小学校区）の10施設、48,319㎡、敷地の一部が借地となっているのは、庁舎をはじめ20施設で61,326㎡となっています。

借地全体の109,645㎡に占める種別ごとの割合は、学校教育施設が18,356㎡で約16.7%、地域コミュニティ等施設が32,310㎡で約29.5%、学習施設が3,397㎡で約3.1%、健康保健施設が8,249㎡で約7.5%、福祉施設が23,196㎡で約21.1%、庁舎等は24,136㎡で約22.0%となっています。

種別ごとの敷地全体のうち借地の占める割合は、学校教育施設が全体で336,805㎡のうち借地が18,356㎡で約5.4%、地域コミュニティ等施設が全体で52,502㎡のうち借地が32,310㎡で約61.5%、学習施設が全体で15,521㎡のうち借地が3,397㎡で約21.8%、健康保健施設が全体で13,971㎡のうち借地が8,249㎡で約59.0%、福祉施設が全体で43,426㎡のうち借地が23,196㎡で約53.4%、庁舎等が全体で32,751㎡のうち借地が24,136㎡で約73.6%となっています。これらの土地・建物の年間の賃借料の総額は、約9,460万円となっています。

表 2-7 借地一覧 (1/2)

令和 2 (2020) 年 3 月 31 日現在

種別	No.	施設名称	施設面積 m ²			借地面積 m ²			比率	賃借料 (年) 円
			敷地面積	駐車場面積	合計	敷地分	駐車場分	合計		
学校教育 施設	1	鶴ヶ島第一小学校校舎	21,048	0	21,048	0	0	0	0.00%	0
		鶴ヶ島第一小学校体育館								
	2	鶴ヶ島第二小学校校舎	21,507	0	21,507	10,839	0	10,839	50.39%	24,175,919
		鶴ヶ島第二小学校体育館								
	3	新町小学校校舎	23,381	0	23,381	0	0	0	0.00%	0
		新町小学校体育館								
	4	杉下小学校校舎	25,227	0	25,227	7,328	0	7,328	29.05%	4,221,264
		杉下小学校体育館								
	5	長久保小学校校舎	21,992	0	21,992	0	0	0	0.00%	0
		長久保小学校体育館								
	6	栄小学校校舎	20,995	0	20,995	0	0	0	0.00%	0
		栄小学校体育館								
	7	藤小学校校舎	23,501	0	23,501	0	0	0	0.00%	0
		藤小学校体育館								
	8	南小学校校舎	24,186	0	24,186	0	0	0	0.00%	0
	南小学校体育館									
9	鶴ヶ島中学校校舎	32,343	0	32,343	0	0	0	0.00%	0	
	鶴ヶ島中学校体育館									
10	藤中学校校舎	34,907	0	34,907	0	0	0	0.00%	0	
	藤中学校体育館									
11	富士見中学校校舎	24,099	0	24,099	0	0	0	0.00%	0	
	富士見中学校体育館									
12	西中学校校舎	31,714	0	31,714	0	0	0	0.00%	0	
	西中学校体育館									
13	南中学校校舎	24,707	0	24,707	0	0	0	0.00%	0	
	南中学校体育館									
14	学校給食センター	6,715	0	6,715	0	0	0	0.00%	0	
15	教育センター	295	189	483	0	189	189	39.03%	126,771	
地域コ ミュニ ティ等 施設	16	東市民センター	4,236	1,605	5,840	0	1,605	1,605	27.47%	1,213,040
	17	西市民センター	3,195	969	4,164	0	969	969	23.27%	1,259,835
	18	南市民センター	1,860	1,056	2,916	1,860	1,056	2,916	100.00%	2,015,831
	19	北市民センター	2,768	0	2,768	2,768	0	2,768	100.00%	1,524,431
	20	大橋市民センター	2,632	1,338	3,970	0	435	435	10.96%	274,248
	21	富士見市民センター	2,120	841	2,961	0	841	841	28.41%	2,178,795
	22	女性センター	3,242	856	4,098	2,308	856	3,164	77.21%	2,126,472
	23	農業交流センター (市民農園)	6,014	0	6,014	0	0	0	0.00%	0
	24	市民活動推進センター	18,427	1,185	19,612	18,427	1,185	19,612	100.00%	2,558,924
学習施設	25	中央図書館	11,212	1,408	12,620	1,086	1,408	2,494	19.76%	1,466,472
	26	図書館東分室	223	84	307	0	84	84	27.47%	63,844
	27	図書館西分室	499	151	651	0	151	151	23.27%	196,849
	28	図書館南分室	207	117	324	207	117	324	100.00%	223,981
	29	図書館北分室	160	0	160	160	0	160	100.00%	88,373
	30	図書館大橋分室	486	247	733	0	80	80	10.96%	50,630
	31	図書館富士見分室	262	104	366	0	104	104	28.41%	269,289
	32	龍蛇ふる里会館	360	0	360	0	0	0	0.00%	0
健康保健 施設	33	鶴ヶ島海洋センター	10,061	0	10,061	6,723	0	6,723	66.82%	14,433,852
	34	保健センター	2,384	1,526	3,910	0	1,526	1,526	39.03%	1,025,697

(鶴ヶ島市公共施設個別利用実施計画より作成)

※表 2-2 鶴ヶ島市公共施設一覧の敷地面積には、建物敷地外の駐車場、市民農園は記載されていません。

※市民農園は総合管理計画の対象施設ではありませんが、農業交流センターに付随する敷地として借地面積に算入しています。

表 2-7 借地一覧 (2/2)

令和 2 (2020) 年 3 月 31 日現在

種別	No.	施設名称	施設面積 m ²			借地面積 m ²			比率	賃借料 (年) 円
			敷地面積	駐車場面積	合計	敷地分	駐車場分	合計		
福祉施設	35	鶴ヶ島保育所	2,012	0	2,012	0	0	0	0.00%	0
	36	富士見保育所	2,990	0	2,990	0	0	0	0.00%	0
	37	老人福祉センター	13,258	0	13,258	13,258	0	13,258	100.00%	5,332,739
	38	障害者生活介護施設	6,530	0	6,530	6,530	0	6,530	100.00%	2,626,573
	39	発育支援センター	503	0	503	0	0	0	0.00%	0
	40	どんぐりクラブ (鶴ヶ島第二小学校区)	328	0	328	0	0	0	0.00%	0
	41	どんぐり小規模児童クラブ (鶴ヶ島第二小学校区)	217	0	217	109	0	109	50.40%	244,201
	42	ありんこクラブ (杉下小学校区)	990	0	990	0	0	0	0.00%	0
	43	第二ありんこクラブ (杉下小学校区)	659	0	659	0	0	0	0.00%	0
	44	ひまわりクラブA (新町小学校区)	300	91	390	0	91	91	23.27%	118,110
	45	ひまわりクラブB (新町小学校区)	1,779	0	1,779	0	0	0	0.00%	0
	46	ひまわりクラブC (新町小学校区)	1,808	0	1,808	0	0	0	0.00%	0
	47	なかよしクラブ (鶴ヶ島第一小学校区)	903	0	903	0	0	0	0.00%	0
	48	なかよし小規模児童クラブ (鶴ヶ島第一小学校区)	79	0	79	0	0	0	0.00%	0
	49	つくしんぼクラブ (藤小学校区)	464	0	464	0	0	0	0.00%	0
	50	第二つくしんぼクラブ (藤小学校区)	486	0	486	0	0	0	0.00%	0
	51	つばきやまクラブ (栄小学校区)	1,042	0	1,042	1,042	0	1,042	100.00%	756,048
	52	もみじやまクラブ (栄小学校区)	626	0	626	626	0	626	100.00%	449,784
	53	はちまんクラブ (長久保小学校区)	751	0	751	0	0	0	0.00%	0
	54	はちまん小規模児童クラブ (長久保小学校区)	83	0	83	0	0	0	0.00%	0
	55	第二はちまんクラブ (長久保小学校区)	331	0	331	—	—	—	—	—
	56	たんていクラブA (南小学校区)	934	0	934	0	0	0	0.00%	0
	57	たんてい小規模児童クラブ (南小学校区)	104	0	104	0	0	0	0.00%	0
	58	たんていクラブB (南小学校区)	692	0	692	0	0	0	0.00%	0
	59	西児童館	998	303	1,301	0	303	303	23.27%	393,698
	60	脚折児童館	1,083	0	1,083	1,083	0	1,083	100.00%	596,516
	61	大橋児童館	931	474	1,405	0	154	154	10.96%	97,042
	62	上広谷児童館	1,678	0	1,678	0	0	0	0.00%	0
市営住宅	63	新町住宅	1,955	0	1,955	—	—	—	—	—
庁舎等	64	庁舎	25,983	6,768	32,751	17,368	6,768	24,136	73.70%	24,489,372
	65	若葉駅前出張所	—	—	—	—	—	—	—	—
	66	文化財整理室第一分室 (事務室等)	—	—	—	—	—	—	—	—
	67	文化財整理室第二分室 (作業室等)	—	—	—	—	—	—	—	—
	68	文化財整理室第三分室 (資料展示庫)	—	—	—	—	—	—	—	—
普通財産	69	旧第一学校給食センター	3,278	0	3,278	0	0	0	0.00%	0
	70	旧第二学校給食センター	2,765	0	2,765	0	0	0	0.00%	0
	71	旧鶴ヶ島市ふれあいセンター	4,250	0	4,250	0	0	0	0.00%	0
	72	旧庁舎	7,471	0	7,471	0	0	0	0.00%	0
	73	旧若葉駅自転車駐車場	375	0	375	0	0	0	0.00%	0
合計		495,759	19,312	515,071	91,722	17,923	109,645	21.29%	94,598,600	

(鶴ヶ島市公共施設個別利用実施計画より作成)

※「市民活動推進センター・若葉駅前出張所(民間商業施設建物内賃貸借施設)」、「第二はちまんクラブ(民間住宅賃貸借施設)」、「新町住宅(県住宅供給公社建物土地賃貸借施設)」は、市有の建物・土地ではない施設であるため、借地面積を除いています。

※同一敷地内もしくは併設建物にある施設の各面積及び賃借料は、延床面積により按分して算出しています。

※「どんぐりクラブ」、「ありんこクラブ」の敷地の賃借料は、学校の賃借料に含まれています。

※「つくしんぼクラブ」は、令和 2 (2020) 年 11 月に藤小学校の敷地内に建替えを実施し、令和 3 (2021) 年 3 月末をもって借地を返還する予定であるため、最新の状況(令和 3 (2021) 年 3 月 31 日時点)の記載としています。

※「文化財整理室の 3 施設」は、旧庁舎の敷地面積に参入しています。

※ 2-7. 本市の財政状況（普通会計）

2-7-1. 決算状況の推移

本市の歳入・歳出決算額は、表2-8のとおり平成25（2013）年度に200億円を超え、年によって増減はあるものの、緩やかな増加傾向にありましたが、令和2（2020）年度は、新型コロナウイルス感染症の関連経費などにより、前年度に比べ歳入が39.6%の増額、歳出が41.0%の増額となり、歳入、歳出ともに過去最大となりました。

歳入の状況をみると、本市の財政の根幹となる一般財源である市税収入は、100億円程度で推移していますが、今後、少子高齢化の進展とともに、市税収入の減少傾向は強まるものと予想されます。同じ一般財源である地方交付税も、制度の見直しや景気の動向により交付額が左右されるため、長期的に増額を見込むことは厳しいものと考えられます。

一方、歳出の状況をみると、社会保障に係る扶助費は、高齢化の進行とともに大きく伸びており、今後、団塊の世代が後期高齢者の年齢に達することに伴い、医療・介護などの社会保障関連経費の更なる増大が見込まれます。公共施設の新設や大規模な改修等に充てた普通建設事業費は、平成5（1993）年度の42億8,539万円から、令和2（2020）年度は20億9,063万円と、1/2以下に大幅に削減しています。

歳出の構成比をみると、平成5（1993）年度が人件費18.8%、扶助費4.4%、公債費6.6%、普通建設事業費27.2%、物件費11.5%、維持補修費2.2%、補助費等が16.5%となっており、令和2（2020）年度が人件費11.6%、扶助費19.1%、公債費5.5%、普通建設事業費6.7%、物件費10.5%、維持補修費0.7%、補助費等が34.0%となっています。

令和2（2020）年度に、特別給付金給付事業等により大幅に増となった補助費等を除けば、扶助費の構成比が大きく伸びています。（図2-5）

※普通会計は、一般会計、一本松土地区画整理事業特別会計及び若葉駅西口土地区画整理事業特別会計の合算です。

表2-8 歳入歳出決算状況の推移（平成5（1993）年度から令和2（2020）年度）

（単位 千円）

歳入	平成5年度	平成10年度	平成15年度	平成20年度	平成25年度	平成30年度	令和2年度
市税	9,142,141	9,573,502	8,806,244	10,294,274	9,661,479	10,066,114	10,097,691
うち市民税	5,169,920	4,686,374	3,854,994	4,986,029	4,519,822	4,770,103	4,659,056
うち固定資産税	3,231,697	4,011,914	4,039,493	4,312,524	4,010,159	4,184,688	4,293,904
地方譲与税	409,150	178,793	197,682	194,686	154,026	158,307	162,710
地方交付税	1,425,826	2,212,595	1,572,292	755,953	1,573,083	1,468,783	1,656,426
各種交付金	404,562	788,626	1,107,519	892,862	799,587	1,384,609	1,634,457
国県支出金	1,585,194	1,960,254	2,018,618	3,050,576	4,197,298	4,388,049	13,193,454
市債	1,190,400	956,800	2,172,800	1,097,930	2,921,350	1,582,011	1,689,087
その他	2,221,927	2,078,999	2,230,763	2,902,246	2,339,803	3,134,956	3,757,609
①経常一般財源小計	10,807,301	11,993,963	12,276,158	12,001,433	12,515,377	13,248,902	13,580,325
その他一般財源小計	5,571,899	5,755,606	5,829,760	7,187,094	9,131,249	8,933,927	18,611,109
合計	16,379,200	17,749,569	18,105,918	19,188,527	21,646,626	22,182,829	32,191,434
歳出	平成5年度	平成10年度	平成15年度	平成20年度	平成25年度	平成30年度	令和2年度
人件費	2,968,207	3,684,780	3,672,556	3,656,033	3,878,722	3,657,784	3,593,100
扶助費	692,748	1,088,819	1,540,005	2,398,848	4,054,979	5,360,779	5,934,073
公債費	1,039,420	1,606,041	1,691,013	1,740,730	1,527,252	1,744,513	1,706,269
普通建設事業費	4,285,390	3,148,467	2,333,806	1,073,275	3,637,369	1,420,088	2,090,631
物件費	1,819,768	2,333,365	2,600,790	2,364,233	2,412,765	2,591,602	3,249,387
維持補修費	345,892	271,020	204,279	166,129	160,021	262,596	226,986
補助費等	2,609,677	2,845,134	3,130,766	2,826,625	2,590,369	2,718,875	10,546,865
積立金・投資及び 出資金・貸付金	1,303,082	352,965	480,341	1,372,510	314,938	1,053,218	1,666,357
繰出金	712,780	1,386,073	1,543,981	1,876,730	1,979,355	2,397,325	1,974,044
②経常的経費小計	7,283,198	10,096,871	10,521,047	11,104,171	11,717,427	12,388,043	12,672,193
合計	15,776,964	16,716,664	17,197,537	17,475,113	20,555,770	21,206,780	30,987,712
①-②	3,524,103	1,897,092	1,755,111	897,262	797,950	860,859	908,132

2-7-2. 経常一般財源と経常的経費との差額

市税、地方交付税、地方譲与税等が経常一般財源となりますが、この経常一般財源によって賄わなければならない人件費、扶助費、物件費、補助費等、公債費（起債の償還費用）等の経常的経費との差額が、施設や道路、公園等の新設、更新・改修費（投資的経費）及び一般財源を充当する新規の政策的経費に充てることが可能な財源となります。

本市の経常一般財源とこれにより賄わなければならない経常的経費との差額は、平成5（1993）年度の35億2,410万円から、令和2（2020）年度は、9億813万円で大規模な減額となっており、今後もこうした状況は、更に進むものと考えています。（図2-6）

このような限られた財源の中、公共施設・インフラ系施設の老朽化対策に取り組む必要があり、将来にわたって持続可能で最適な管理運営を実現するためには、中長期的な視点で公共施設等に係る費用の削減や平準化に取り組む必要があります。

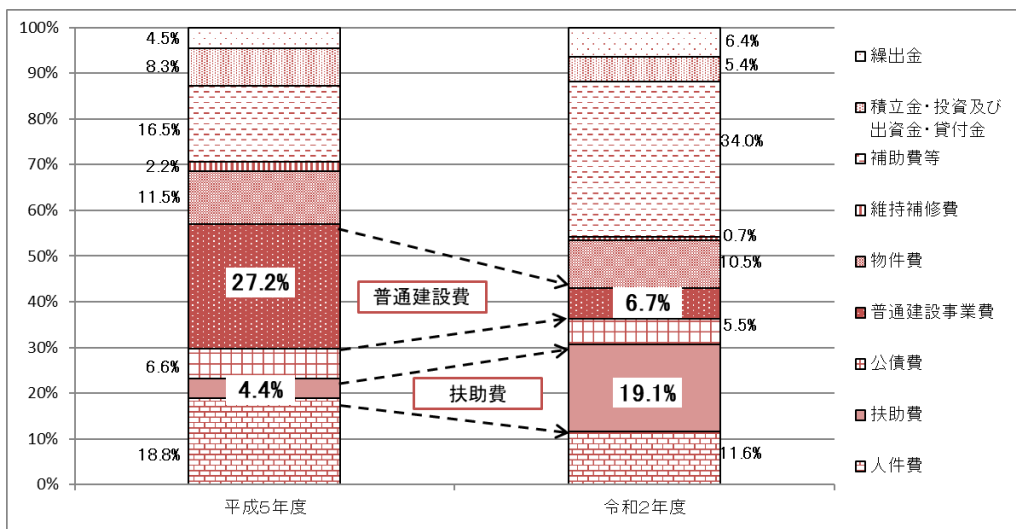


図2-5 目的別歳出決算状況の推移 (平成5(1993)年度から令和2(2020)年度)

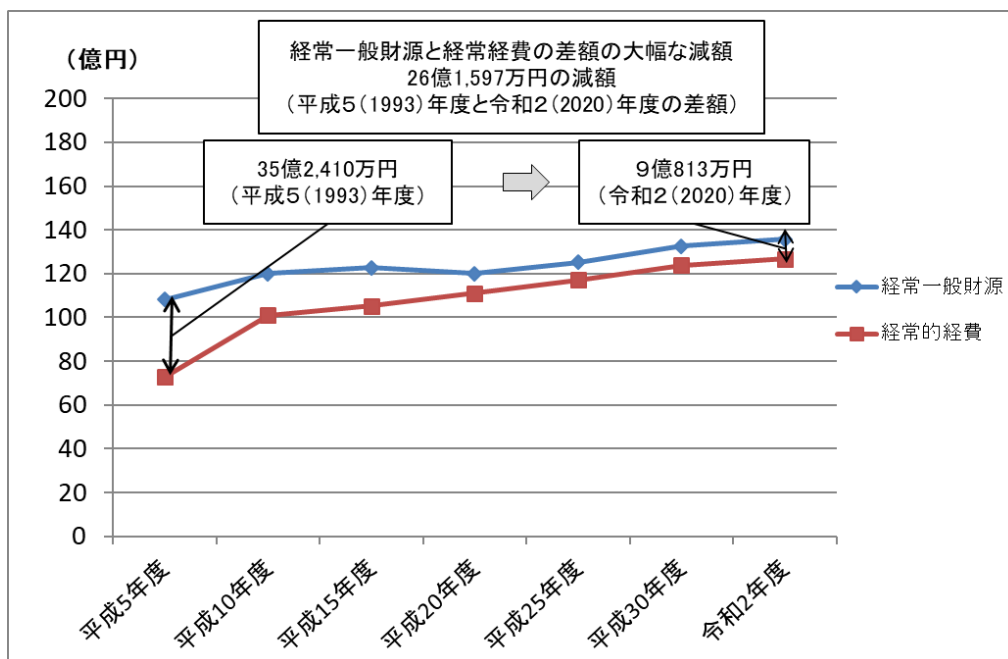


図2-6 経常一般財源と経常的経費との差額

2-8. 人口推移

2-8-1. 人口・世帯数の推移

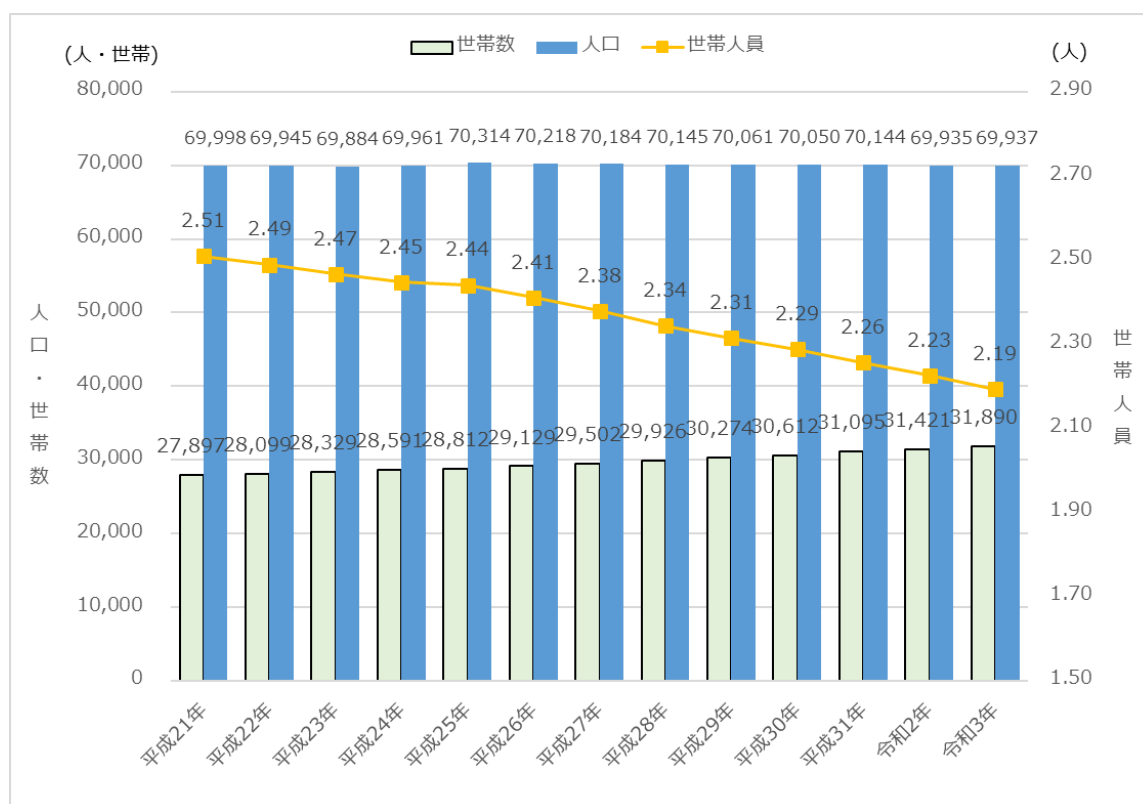
本市の人口は、昭和 41（1966）年 4 月 1 日の町制施行時 9,969 人であったものが、昭和 50（1975）年に 19,752 人、昭和 60（1985）年に 46,879 人、平成 7（1995）年に 65,158 人、平成 17（2005）年に 69,173 人、平成 27（2015）年に 70,184 人、令和 3（2021）年に 69,937 人と約 7 倍に増加しています。

昭和 55（1980）年度から昭和 60（1985）年度にかけての人口増加率（国勢調査における人口）は、37.8%で、県内 1 位、全国でも有数の人口増加都市でした。

その後、平成 3（1991）年度の 1,358 人の増加を境に 1,000 人以上の人口増加はなくなりましたが、緩やかな人口増加は続き、令和 3（2021）年 1 月 1 日現在、本市の人口は 69,937 人となっており、近年は、ほぼ横ばいの状況が続いています。

昭和後期の急激な人口増加は、その多くが転入者によるものでした。当時の若い世代が一気に増加したことで、特定の年齢層が多い、偏った人口構成となり、そのことが全国と比較しても急速な少子高齢化が進行している一因となっています。

また、世帯数は、平成 21（2009）年以降、毎年 200 世帯以上増加していますが、一世帯当たりの人員（世帯人数）は一貫して減少していることから、核家族や単身世帯の増加が進んでいるものと推測されます。（図 2-7）



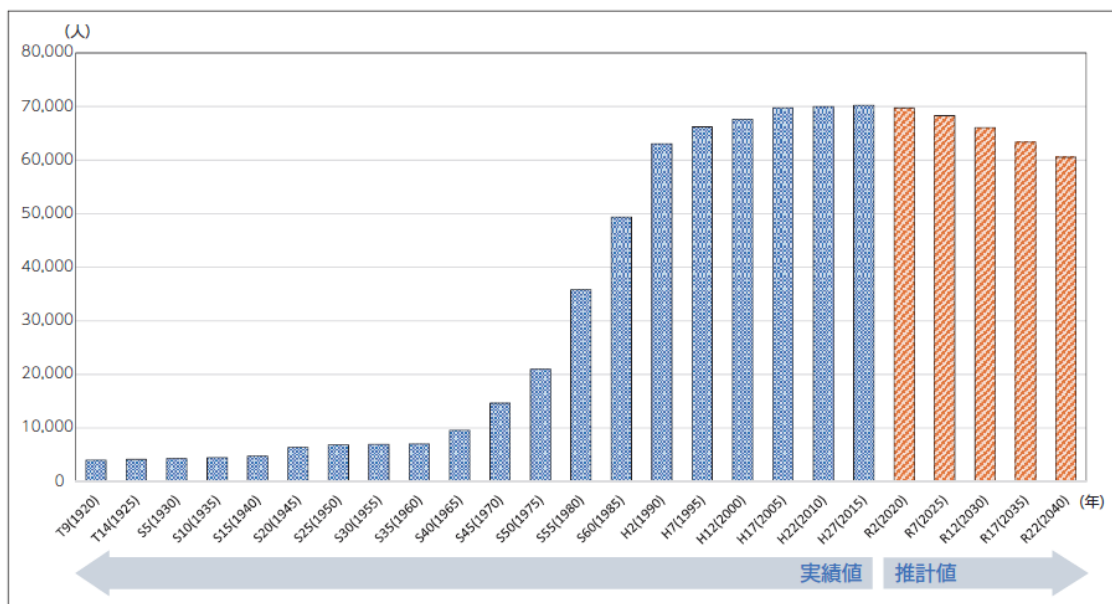
（出典：埼玉県町（丁）字別人口調査）

図 2-7 人口・世帯数の推移

2-8-2. 将来人口の見通し

本市の人口は、老年人口（65歳以上の人口）の割合は増加し続ける一方、生産年齢人口（15～64歳の人口）と年少人口（0～14歳の人口）の割合は減少し続ける見込みで、少子高齢化に加えて、一貫して人口が減少するものと予想されています。（図2-8・図2-9）

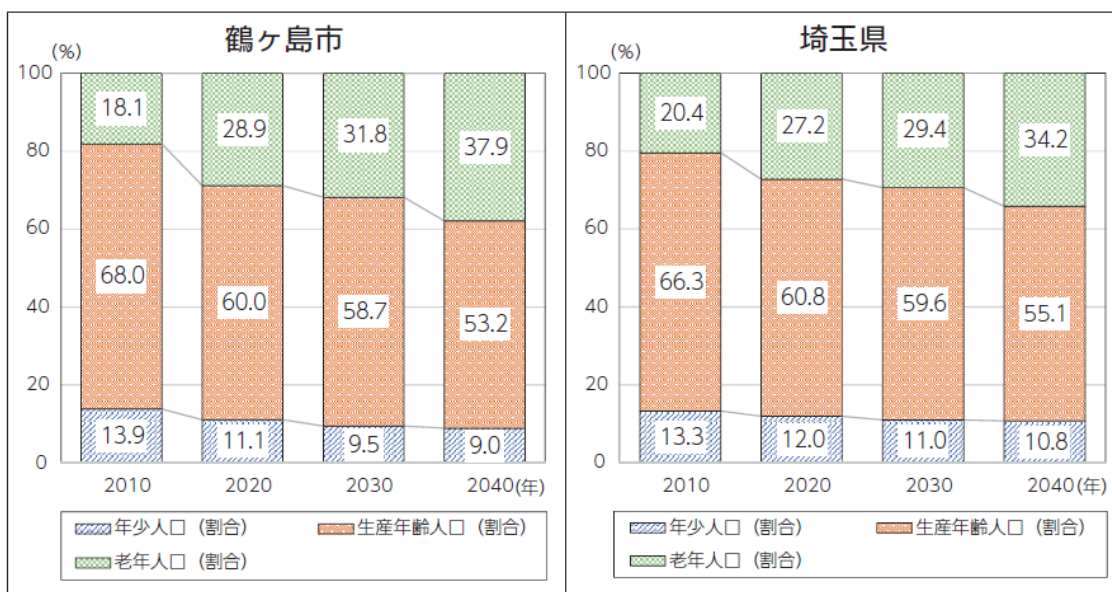
公共施設のあり方を考えるうえで、これまで経験したことのない、こうした社会構造の急激な変化と、それに伴う市民ニーズの変化に的確に対応していかなければならず、今後の行政の最重点課題となると考えています。



（出典：第6次鶴ヶ島市総合計画）

※平成27（2015）年までは「国勢調査」のデータに基づく実績値、令和2（2020）年以降は「国立社会保障・人口問題研究所」のデータ（平成30（2018）年3月公表）に基づく推計値です。

図2-8 鶴ヶ島市の人口の推移



（出典：第6次鶴ヶ島市総合計画）

図2-9 年齢3区分別人口割合の推移（鶴ヶ島市と埼玉県の比較）

2-9. 保育所入所人数、児童・生徒数

2-9-1. 保育所入所人数

保育所の入所の対象となる就学前児童数は、昭和 63 (1988) 年度が 4,630 人、平成 10 (1998) 年度が 3,856 人、平成 20 (2008) 年度が 4,068 人、平成 25 (2013) 年度が 3,502 人、令和 3 (2021) 年度が 2,821 人と 33 年間で約 39%減少しています。

しかし、少子化により就学前児童数は減少しているものの保育所入所人数は、昭和 63 (1988) 年度が 356 人、平成 10 (1998) 年度が 481 人、平成 20 (2008) 年度が 885 人、平成 25 (2013) 年度が 1,000 人、令和 3 (2021) 年度が 1,103 人と 33 年間で約 3.1 倍に増加しており、保育所への入所を希望する児童の割合は非常に高くなっていますが、国定義※による待機児童は、民間保育所の開設などにより、近年では 0 人となっています。

今後も女性の社会進出の進展、就業の拡大をはじめとする社会経済情勢の変化から、保育所への入所人数は高水準が続くものと推計しています。

また、保育所の運営主体については、昭和 63 (1988) 年度は、公立保育所 3 園と川越市との協定に基づく公立保育所 1 園の入所人数 269 人、民間保育所 2 園の入所人数 87 人に対し、令和 3 (2021) 年度は、公立保育所 2 園と川越市との協定に基づく公立保育所 1 園の入所人数 272 人、民間保育所 16 園の入所人数 831 人と、保育所数、入所人数ともに民間によるものが大幅に増えています。

※国定義では、次の場合等には待機児童としないこととします。

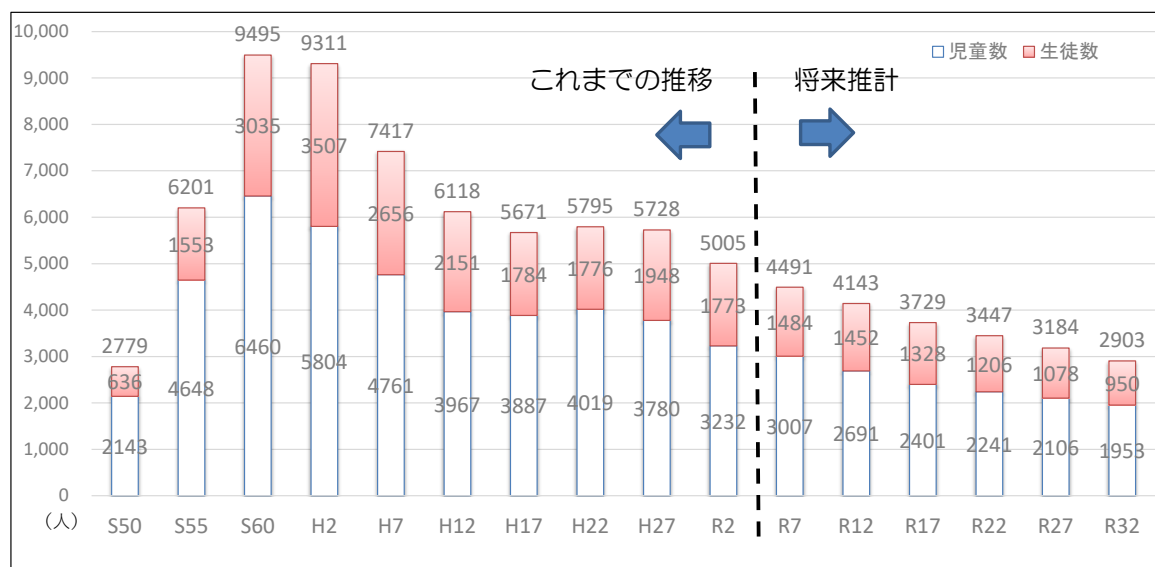
- ・家庭保育室など保育所以外の場で適切な保育を受けている場合。
- ・他に入所可能な保育所があるにも関わらず、特定の保育所を希望し待機している場合。
- ・保育所に現在入所しているが、第 1 希望の保育所でない等により転園希望をしている場合。

2-9-2. 児童・生徒数

小・中学校については、人口急増期の昭和40（1965）年代から昭和60（1985）年代にかけて、増改築、新築を相当数実施し、小学校数は2校から8校に、中学校数は1校から5校に大幅に増加しています。

小学校の児童数・学級数については、昭和48（1973）年度の1,588人、42学級が、児童数は昭和60（1985）年度の6,460人、4.07倍、学級数は昭和63（1988）年度の175学級、4.17倍がピークとなっています。令和3（2021）年5月1日現在、それぞれ3,133人、ピーク時の48.5%、119学級、68.0%まで減少しており、今後も少子化と人口年齢構成の変動により、こうした傾向は続くものと考えています。

次に、中学校の生徒数・学級数については、昭和48（1973）年度の509人、13学級が、生徒数は、昭和63（1988）年度の3,702人、7.27倍、学級数は平成2（1990）年度の94学級、7.23倍がピークとなっています。令和3（2021）年5月1日現在、それぞれ1,754人、ピーク時の47.4%、61学級、64.9%まで減少しており、今後も小学校と同様に減少傾向は続くものと考えています。（図2-10）



（教育委員会提供資料より作成）

図2-10 児童・生徒数の推計

2-10. 貸し出しを行っている公共施設の部屋の稼働率

平成30(2018)年8月から令和元(2019)年7月における貸し出しを行っている公共施設の部屋の稼働率の合算は、表2-9のとおり鶴ヶ島海洋センター(体育館のみ)が59.8%、大橋市民センターが46.6%となっています。その他は18.8%から37.0%となっており、特に女性センター、農業交流センター、中央図書館は20%前後となっています。

諸室別では、各市民センターの集会室(フロア)は、表2-10のとおり60%前後と高くなっています。また、女性センターの中で他の施設にない軽運動室は、52.4%と高くなっています。一方、類似の施設(機能)が比較的近接している調理実習室は、低い稼働率となっています。

本市は17.73k㎡(東西約7.3km、南北約4.3km)の中に市民センターが6館あり、女性センター、農業交流センターなどが近接していることが稼働率の低さに表れているものと考えられ、今後施設の適正配置を再検討しなければならない状況となっています。

公共施設のあり方は、形式的な施設の稼働率だけでなく、施設の設置目的や役割、防災機能の確保や今後の市の事業展開の見通しなども含め総合的に判断しなければなりません。今後は、公共施設の利用の変化による、施設機能の見直しについても検討する必要があると考えられます。

表2-9 施設の稼働率

平成30(2018)年8月から令和元(2019)年7月

種別	施設の種類	施設名称	稼働率
地域コミュニティ等施設	市民センター	東市民センター	28.4%
		西市民センター	28.4%
		南市民センター	34.1%
		北市民センター	37.0%
		大橋市民センター	46.6%
		富士見市民センター	36.3%
	その他	女性センター	21.1%
		農業交流センター	22.0%
学習施設	図書館	中央図書館	18.8%
健康保健施設	スポーツ・健康施設	鶴ヶ島海洋センター(体育館のみ)	59.8%

(鶴ヶ島市公共施設実態把握調査報告書より作成)

※稼働率は、開館時間に対して貸出部屋等が使用されている時間を割合で算出しています。

※上記稼働率は、各施設のそれぞれ貸出部屋等の稼働率を求めた後の平均値です。

表 2-10 施設諸室別稼働率詳細一覧

平成 30(2018)年8月から令和元(2019)年7月

東市民センター	平均稼働率	ピーク時稼働率
アリーナ総合	50.6%	78.1%
ステージ	15.0%	20.9%
観客席	12.9%	19.1%
調理実習室	18.5%	33.3%
集会室	44.5%	78.4%
第二集会室	38.8%	75.0%
和室	39.9%	87.9%
学習室	29.8%	63.6%
談話室	17.3%	40.8%
ボランティアビューロ	23.4%	47.3%
講師控室	33.0%	56.9%
陶芸窯	17.3%	18.6%

西市民センター	平均稼働率	ピーク時稼働率
集会室(フロア)	62.4%	80.5%
集会室(ステージ)	36.3%	54.4%
視聴覚室	29.7%	52.3%
実習室	30.5%	62.4%
和室	25.1%	40.8%
調理実習室	23.2%	18.9%
第1学習室	36.2%	61.7%
第2学習室	30.3%	45.6%
第3学習室	30.0%	53.7%
団体活動室	26.7%	50.3%
講師控室	8.1%	11.4%
保育室	7.8%	11.4%
陶芸窯	23.1%	23.5%

南市民センター	平均稼働率	ピーク時稼働率
集会室(フロア)	58.8%	83.6%
集会室(ステージ)	46.9%	55.3%
視聴覚室	49.5%	71.1%
学習室	46.1%	75.7%
和室	40.5%	77.6%
実習室	34.8%	61.6%
展示室	37.8%	63.6%
団体活動室	15.2%	19.2%
保育室	8.6%	9.3%
陶芸窯	2.7%	3.3%

北市民センター	平均稼働率	ピーク時稼働率
集会室(フロア)	56.9%	81.8%
集会室(ステージ)	37.0%	58.3%
和室	37.3%	64.1%
学習室	39.5%	68.9%
調理実習室	7.2%	12.3%
実習室	25.1%	57.4%
視聴覚室	34.9%	64.1%
陶芸窯	58.3%	58.3%

大橋市民センター	平均稼働率	ピーク時稼働率
集会室(フロア)	66.8%	88.0%
集会室(ステージ)	34.1%	47.1%
調理実習室	35.9%	43.1%
視聴覚室	48.5%	63.9%
和室	47.2%	61.6%
実習室	43.0%	58.4%
第1学習室	44.6%	72.3%
第2学習室	47.0%	70.6%
第3学習室	38.4%	70.3%
陶芸窯	60.2%	60.5%

富士見市民センター	平均稼働率	ピーク時稼働率
集会室(フロア)	59.0%	83.3%
集会室(ステージ)	36.3%	51.7%
実習室	31.0%	64.2%
和室	30.6%	61.0%
第1学習室	49.8%	87.7%
第2学習室	50.7%	90.2%
第3学習室	57.4%	89.4%
第4学習室	31.1%	64.4%
保育室	12.6%	28.2%
陶芸窯	4.7%	5.0%

女性センター	平均稼働率	ピーク時稼働率
ホール	17.0%	21.0%
軽運動室	52.4%	86.0%
託児室	20.5%	38.7%
料理実習室	8.7%	18.2%
和室	8.5%	13.4%
第一講習室	25.4%	44.3%
第二講習室	25.1%	46.2%
サークル室	11.5%	16.8%

農業交流センター	平均稼働率	ピーク時稼働率
研修室(1)	30.5%	71.4%
研修室(2)	31.8%	72.3%
会議室	10.2%	27.5%
農産加工室	15.5%	26.6%

中央図書館	平均稼働率	ピーク時稼働率
録音編集室	1.4%	1.9%
視聴覚室1	20.0%	22.4%
視聴覚室2	20.0%	22.4%
展示室1	32.7%	33.8%
展示室2	32.7%	33.8%
グループ室	5.9%	18.6%

鶴ヶ島海洋センター	平均稼働率	ピーク時稼働率
アリーナ	59.8%	87.5%
ミーティングルーム	19.7%	34.3%

(鶴ヶ島市公共施設実態把握調査報告書より作成)

2-11. 施設機能

2-11-1. 単一機能と合築による複合化

公共施設は、昭和 50（1975）年代までは主に行政の政策目的のために設置し、かつ、その目的ごとの単独施設として建設していました。

昭和 60（1985）年代以降は、市民センターと図書館分室、市民センターと児童館及び学童保育室の併設をはじめ、保育所に発育支援センターの併設など施設建設時の複合化の取り組み（市民センターと図書館分室 3 例、市民センターと図書館分室及び児童館 2 例、市民センターと図書館分室、児童館及び学童保育室 1 例、保育所と発育支援センター 1 例の全 7 例）も行っていきます。

複合化は全施設のうち、9 例と少なく、また、複合化の内容をみても異なった施設の合築を主眼とし、その効果は、共用部分や敷地面積の効率化に限定されています。

【参考】

- ・西市民センター、西児童館、学童保育室及び図書館西分室の複合化
- ・大橋市民センター、大橋児童館及び図書館大橋分室の複合化
- ・鶴ヶ島保育所及び発育支援センターの複合化など

2-11-2. 機能の重複

本市には、収容人数が 1,000 人を超える、いわゆる市民ホールと言われるような大規模な集会施設はありません。小規模なホール機能（200 人～600 人）を持つ市民センター 6 施設と女性センターの 7 施設を設置しています。市域が 17.73 k²と狭いことから、比較的近い距離に市民センター等が配置されている状況となっています。市民センター等の多くは、こうしたホール機能の他に、調理実習室、視聴覚室、和室、一般の学習室等を設置しており、類似の施設が近接（0.41km～1.45km）しています。2-9-2「児童・生徒数」で述べた、人口急増に伴い建設した小・中学校についても、近接しており同様の状況となっています。

2-12. 施設配置

本市の施設整備は人口急増に併せ取り組んできた経緯があり、立地も開発区域近辺に片寄った傾向を示しています。

現在の施設の配置状況に関して、小学校 8 校については、隣接する小学校までの距離が、0.64km～2.05km の範囲となっており、8 校中 6 校が 1 km 以内に隣接小学校が立地している状況となっています。中学校については、隣接する中学校までの距離は、0.91km～1.96km の範囲となっています。また、市域の中心から見て小学校では、東側に 6 校、西側に 2 校、中学校では東側に 3 校、西側に 2 校となっています。

類似施設である市民センター及び女性センターの 7 施設については、隣接する施設までの距離が 0.62km～1.62km の範囲となっており、7 施設中 5 施設が 1 km 以内に隣接館が立地している状況となっています。

児童館 4 館については、隣接する児童館までの距離が、1.91km～1.99km の範囲となっており、市域の中心から見て東側、西側ともに 2 館の配置となっています。

2-13. 保安全管理等の過去に行った対策の実績

本市では、表2-11のとおり公共施設の保全について全庁的な共通認識を図り、計画的、効率的に施設保全を行うための指針として、平成20（2008）年3月に「鶴ヶ島市公共施設の保全の考え方」を作成し、その後、施設の補修・修繕の記録を記載した「施設修繕情報ボード」や「鶴ヶ島市公共施設修繕白書」、施設の履歴書である「公共施設診断カルテ」を整備しました。

平成29（2017）年3月に総合管理計画を策定し、公共施設の最適化に向けた基本方針を示し、個別施設計画が策定されるまでの施設の保全策として、平成29（2017）年6月に「鶴ヶ島市公共施設保全計画」を策定し、公共施設の維持・修繕を行ってきました。

なお、これまでの施設の改修状況は、表2-12のとおり設備機器の更新まで行う大規模改修を行っているのは、5施設あります。その他の施設は、不具合が発生した場合にその都度、外壁や屋上防水などの部分的な改修を行っています。

また、耐震補強については、小規模な木造建築物等を除き、平成25（2013）年度に完了しています。

学校施設の耐震化は、児童生徒を守り、教育環境を整えることや地域の避難所となっていることから優先的に実施し、関連する改修も同時に行うなど、効率的な実施に努めた結果、必要な校舎の耐震化については、平成21（2009）年度に100%の実施となっています。

建築物は、修繕と大規模改修を適切な時期に行うことで、寿命まで良好な状態で使用できますが、本市の施設のほとんどは、修繕の必要に応じた事後保全の改修にとどまっており、予防的な大規模改修を行っておらず、「鶴ヶ島市公共施設修繕白書」にあるとおり、躯体や設備機器の不具合が多く発生しています。

また、施設の効果的な運営に関しては、表2-13の施設で指定管理者制度の導入又は運営管理委託等を行い、民間活力の利用と経費削減に努めています。

表2-11 公共施設の保安全管理等のこれまでの取り組み

策定年度	計画の名称
平成19（2007）年度	鶴ヶ島市公共施設の保全の考え方
平成21（2009）年度	施設修繕情報ボード
平成24（2012）年度	公共施設診断カルテ、鶴ヶ島市公共施設修繕白書
平成26（2014）年度	鶴ヶ島市公共施設等利用計画
平成28（2016）年度	鶴ヶ島市公共施設等総合管理計画
平成29（2017）年度	鶴ヶ島市公共施設保全計画
令和2（2020）年度	鶴ヶ島市公共施設実態把握調査
令和3（2021）年度	鶴ヶ島市公共施設個別利用実施計画

表 2-12 施設改修状況 (1/2)

令和 3 (2021) 年 4 月 1 日現在

種別	施設の種別	No.	施設名称	構造	竣工年月	延床面積 (m ²)	経過年数	大規模改修	耐震補強
学校教育施設	小学校	1	鶴ヶ島第一小学校校舎	RC	昭和44年3月	6,000.00	52年1ヶ月	H6	H13
			鶴ヶ島第一小学校体育館	S	昭和48年7月	850.00	47年9ヶ月	H8	H8
		2	鶴ヶ島第二小学校校舎	RC	昭和44年3月	6,376.00	52年1ヶ月	H6	H14
			鶴ヶ島第二小学校体育館	S	昭和48年7月	1,075.00	47年8ヶ月	未	H24
		3	新町小学校校舎	RC	昭和53年3月	5,586.00	43年1ヶ月	未	不要
			新町小学校体育館	S	昭和53年12月	955.00	42年3ヶ月	未	H24
		4	杉下小学校校舎	RC	昭和54年3月	5,604.00	42年1ヶ月	未	不要
			杉下小学校体育館	S	昭和54年12月	970.00	41年3ヶ月	未	H24
	5	長久保小学校校舎	RC	昭和55年3月	5,010.00	41年1ヶ月	未	H20	
		長久保小学校体育館	S	昭和56年2月	994.00	40年1ヶ月	未	H24	
	6	栄小学校校舎	RC	昭和55年3月	6,266.00	41年1ヶ月	未	H18	
		栄小学校体育館	S	昭和55年3月	1,140.00	41年0ヶ月	未	H25	
	7	藤小学校校舎	RC	昭和58年3月	4,850.00	38年1ヶ月	未	不要	
		藤小学校体育館	S	昭和59年2月	1,013.00	37年1ヶ月	未	不要	
	8	南小学校校舎	RC	昭和60年3月	6,310.00	36年1ヶ月	未	不要	
	南小学校体育館	S	昭和61年3月	1,005.00	35年0ヶ月	未	不要		
中学校	9	鶴ヶ島中学校校舎	RC	昭和52年3月	6,748.00	44年1ヶ月	未	H18	
		鶴ヶ島中学校体育館	S	昭和46年2月	1,233.00	50年2ヶ月	未	H24	
	10	藤中学校校舎	RC	昭和54年3月	6,729.00	42年1ヶ月	未	H21	
		藤中学校体育館	S	昭和54年3月	1,922.00	42年1ヶ月	未	H25	
	11	富士見中学校校舎	RC	昭和55年3月	5,539.00	41年1ヶ月	未	H21	
		富士見中学校体育館	S	昭和55年3月	970.00	41年1ヶ月	未	H25	
	12	西中学校校舎	RC	昭和60年3月	5,968.00	36年1ヶ月	未	不要	
		西中学校体育館	S	昭和61年3月	1,464.00	35年1ヶ月	未	不要	
その他	14	学校給食センター	S	平成25年6月	3,529.54	7年10ヶ月	未	不要	
	15	教育センター	RC	平成4年11月	169.35	28年5ヶ月	未	不要	
地域コミュニティー等施設	市民センター	16	東市民センター	RC	昭和56年3月	1,925.23	40年1ヶ月	未	不要
		17	西市民センター	RC	平成14年8月	1,837.80	18年8ヶ月	未	不要
		18	南市民センター	RC	昭和59年11月	1,367.02	36年5ヶ月	未	不要
		19	北市民センター	RC	昭和60年7月	998.41	35年9ヶ月	未	不要
		20	大橋市民センター	RC	平成3年3月	1,364.88	30年1ヶ月	未	不要
	21	富士見市民センター	RC	昭和62年3月	1,335.52	34年1ヶ月	未	不要	
	その他	22	女性センター	RC	昭和63年3月	1,799.66	33年1ヶ月	未	不要
23		農業交流センター	S	平成10年3月	755.83	23年1ヶ月	未	不要	
学習施設	図書館	24	市民活動推進センター	S	平成16年6月	303.42	16年10ヶ月	未	不要
		25	中央図書館	RC	平成8年2月	4,254.70	25年2ヶ月	未	不要
		26	図書館東分室	RC	昭和56年3月	90.75	40年1ヶ月	未	不要
		27	図書館西分室	RC	平成14年8月	291.94	18年8ヶ月	未	不要
		28	図書館南分室	RC	昭和59年11月	149.34	36年5ヶ月	未	不要
		29	図書館北分室	RC	昭和60年7月	63.99	35年9ヶ月	未	不要
		30	図書館大橋分室	RC	平成3年3月	253.63	30年1ヶ月	未	不要
	31	図書館富士見分室	RC	昭和62年3月	159.87	34年1ヶ月	未	不要	
	文化財保護 保存施設	32	龍蛇ふる里会館	W	平成30年3月	76.18	3年1ヶ月	未	不要
	健康保健施設	スポーツ・ 健康施設	33	鶴ヶ島海洋センター	S	昭和57年3月	1,102.28	39年1ヶ月	未
34			保健センター	RC	平成4年11月	1,411.80	28年5ヶ月	未	不要

※RC：鉄筋コンクリート造 S：鉄骨造 W：木造

表 2-12 施設改修状況 (2/2)

令和3(2021)年4月1日現在

種別	施設の種類	No.	施設名称	構造	竣工年月	延床面積 (m ²)	経過年数	大規模改修	耐震補強	
福祉施設	保育所	35	鶴ヶ島保育所	RC	平成10年3月	1,046.49	23年1ヶ月	未	不要	
		36	富士見保育所	S	平成27年3月	1,092.46	6年1ヶ月	未	不要	
	高齢者施設	37	老人福祉センター	RC	昭和54年6月	1,069.51	41年10ヶ月	H9	不要	
	障害者等施設	38	障害者生活介護施設	RC	平成1年3月	519.56	32年1ヶ月	未	不要	
		39	発達支援センター	RC	平成10年3月	266.68	23年1ヶ月	未	不要	
	児童保育室	児童保育室	40	どんぐりクラブ (鶴ヶ島第二小学校区)	W	平成20年11月	164.51	12年5ヶ月	未	不要
			41	どんぐり小規模児童クラブ (鶴ヶ島第二小学校区)	RC	昭和44年3月	69.30	52年1ヶ月	H6	不要
			42	ありんこクラブ(杉下小学校区)	W	平成22年6月	164.51	10年10ヶ月	未	不要
			43	第二ありんこクラブ(杉下小学校区)	S	平成9年3月	236.00	24年1ヶ月	未	不要
			44	ひまわりクラブA(新町小学校区)	RC	平成14年8月	168.61	18年8ヶ月	未	不要
			45	ひまわりクラブB(新町小学校区)	S	平成8年3月	65.73	25年1ヶ月	未	不要
			46	ひまわりクラブC(新町小学校区)	S	平成5年3月	283.85	28年1ヶ月	未	不要
			47	なかよしクラブ (鶴ヶ島第一小学校区)	W	平成18年3月	227.62	15年1ヶ月	未	不要
			48	なかよし小規模児童クラブ (鶴ヶ島第一小学校区)	S	平成22年7月	19.98	10年9ヶ月	未	不要
			49	つくしんぼクラブ(藤小学校区)	W	令和2年11月	140.77	0年5ヶ月	未	不要
			50	第二つくしんぼクラブ(藤小学校区)	W	平成22年2月	164.51	11年2ヶ月	未	不要
			51	つばきやまクラブ(栄小学校区)	W	平成9年3月	173.57	24年1ヶ月	未	不要
			52	もみじやまクラブ(栄小学校区)	S	平成6年4月	82.07	27年0ヶ月	未	不要
			53	はちまんクラブ(長久保小学校区)	W	平成12年12月	172.22	20年4ヶ月	未	不要
			54	はちまん小規模児童クラブ (長久保小学校区)	S	平成22年7月	19.98	10年9ヶ月	未	不要
			55	第二はちまんクラブ(長久保小学校区)	W	平成6年12月	71.42	26年4ヶ月	未	不要
			56	たんていクラブA(南小学校区)	W	平成12年3月	170.86	21年1ヶ月	未	不要
			57	たんてい小規模児童クラブ (南小学校区)	S	平成22年7月	19.98	10年9ヶ月	未	不要
	58	たんていクラブB (南小学校区)	W	令和2年3月	120.34	1年1ヶ月	未	不要		
	児童館	児童館	59	西児童館	RC	平成14年8月	563.69	18年8ヶ月	未	不要
			60	脚折児童館	RC	昭和60年7月	394.17	35年9ヶ月	未	不要
			61	大橋児童館	RC	平成3年3月	477.63	30年1ヶ月	未	不要
			62	上広谷児童館	RC	昭和62年3月	396.00	34年1ヶ月	未	不要
	市営住宅	市営住宅	63	新町住宅	RC	平成16年9月	1,586.10	16年7ヶ月	未	不要
	庁舎等	庁舎等	64	庁舎	SRC	平成2年2月	12,867.21	31年2ヶ月	未	不要
			65	若葉駅前出張所	S	平成16年6月	-	16年10ヶ月	-	-
			66	文化財整理室第一分室(事務室等)	W	昭和44年3月	361.05	52年1ヶ月	未	未(注)
67			文化財整理室第二分室(作業室等)	W	昭和44年3月	204.66	52年1ヶ月	未	未(注)	
68	文化財整理室第三分室(資料展示庫)	S	昭和63年2月	328.06	33年2ヶ月	未	不要			
普通財産	廃止済施設	69	旧第一学校給食センター	S	昭和53年3月	1,167.50	43年1ヶ月	-	-	
		70	旧第二学校給食センター	S	昭和59年3月	984.99	37年1ヶ月	-	-	
		71	旧鶴ヶ島市ふれあいセンター	RC	平成7年10月	1,469.67	25年6ヶ月	-	-	
		72	旧庁舎	RC	昭和40年6月	1,505.21	55年10ヶ月	-	-	
		73	旧若葉駅自転車駐車場	S	平成5年1月	663.80	28年3ヶ月	-	-	
合計						144,522.41				

※SRC：鉄骨鉄筋コンクリート造 RC：鉄筋コンクリート造 S：鉄骨造 W：木造

注：小規模木造建築物は、耐震補強対象建築物から除いています。

表 2-13 指定管理・運営管理委託・PFI 等により運営されている施設

令和3(2021)年4月1日現在

施設名称	種別
学校給食センター	PFI
農業交流センター	指定管理
中央図書館・図書館分室	指定管理
鶴ヶ島海洋センター	一部委託
老人福祉センター	指定管理
障害者生活介護施設	指定管理
児童保育室	補助
西児童館・大橋児童館・上広谷児童館	指定管理
新町住宅	管理代行